

## なかむら散歩 92 ～小栗橋と鎌倉街道～

旧鎌倉街道は、萱津神社から南下して、豊公橋あたりに  
庄内川を渡り、南東方面へ向かったと想定されています。



江戸時代に説教節や歌舞伎などで評判をとった物語の  
主人公 小栗判官が、藤沢から熊野の湯峰まで土車で引  
かれていったことにちなんで、鎌倉街道が各地で小栗街道  
とも呼ばれていました。旧庄内用水中井筋に架かっていた  
小栗橋は、その名から、この場所に鎌倉街道が通っていた  
可能性を示すといいます。場所は、中村公園南側の道から  
南へ下った4本目の筋です。

参考:「なごやの鎌倉街道をさがす」池田誠一著